国道475号　東海環状自動車道（西回り区間）
事業調整会議（第1回）

説明資料

令和6年3月22日

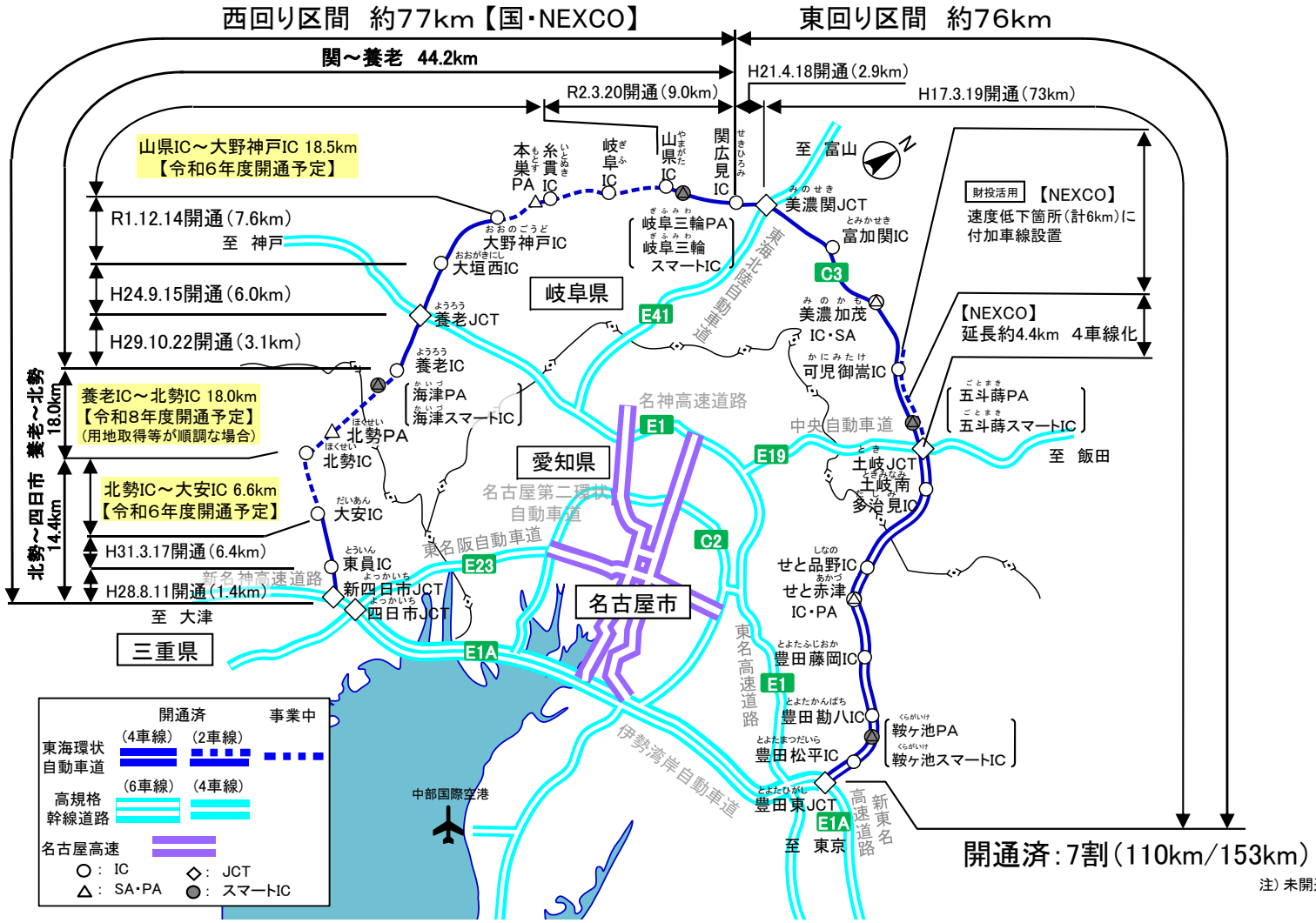
中日本高速道路株式会社 名古屋支社
国土交通省 中部地方整備局

1. 現在の進捗状況について

■西回り全体

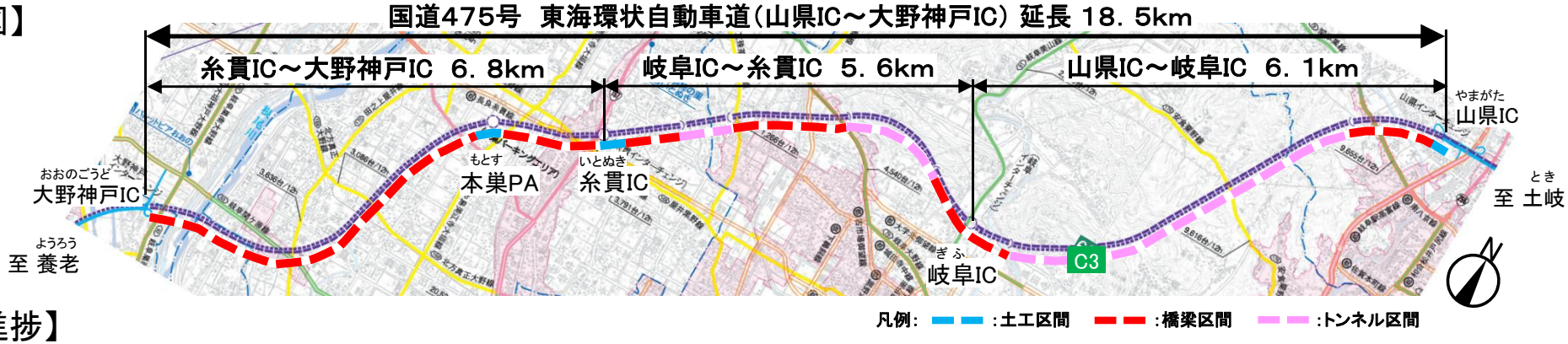
○東海環状自動車道は、愛知・岐阜・三重3県の都市を環状に連絡し、東名・名神高速道路等の放射状幹線道路と接続し広域的なネットワークを形成する延長153kmの高規格道路

○現在、残る未開通3区間において、国・NEXCO中日本により共同で事業推進しているところ



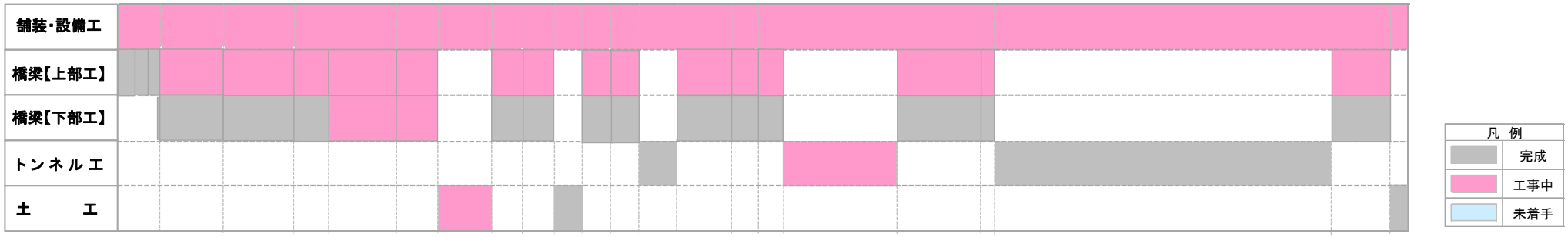
1. 現在の進捗状況について（山県IC～大野神戸IC）

【位置図】



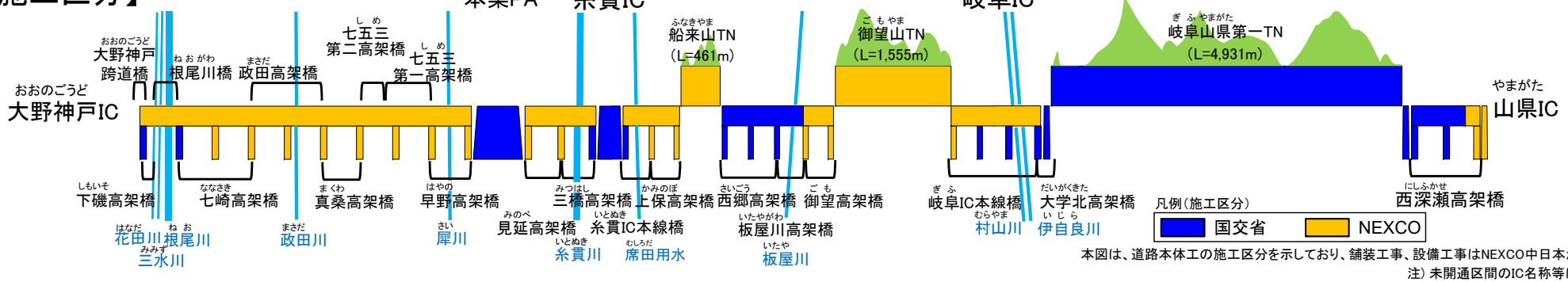
【事業進捗】

- ○ 平成26年度より用地取得開始。用地取得率は現在100%（令和6年2月末時点）
- ○ 山県IC～岐阜ICについては、橋梁上部工事を実施中
- ○ 岐阜IC～糸貫ICについては、橋梁上部工事、トンネル工事を実施中
- ○ 糸貫IC～大野神戸ICについては、橋梁上部工事、橋梁下部工事、土工工事を実施中
- ○ 開通に向けた舗装工事、設備工事は全て契約済



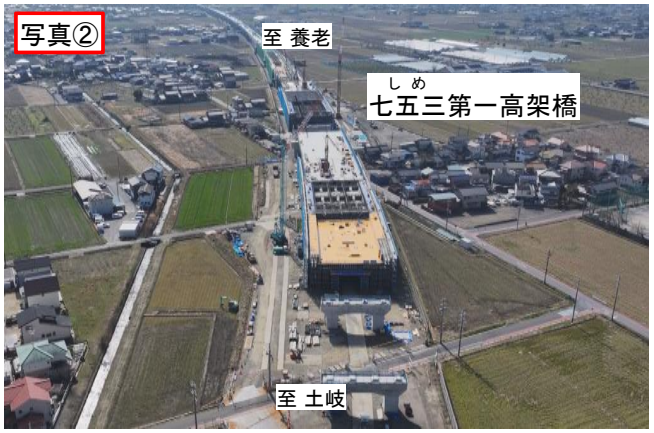
（令和6年2月末時点）

【施工区分】



本図は、道路本体工の施工区分を示しており、舗装工事、設備工事はNEXCO中日本が実施
注）未開通区間のIC名称等は仮称

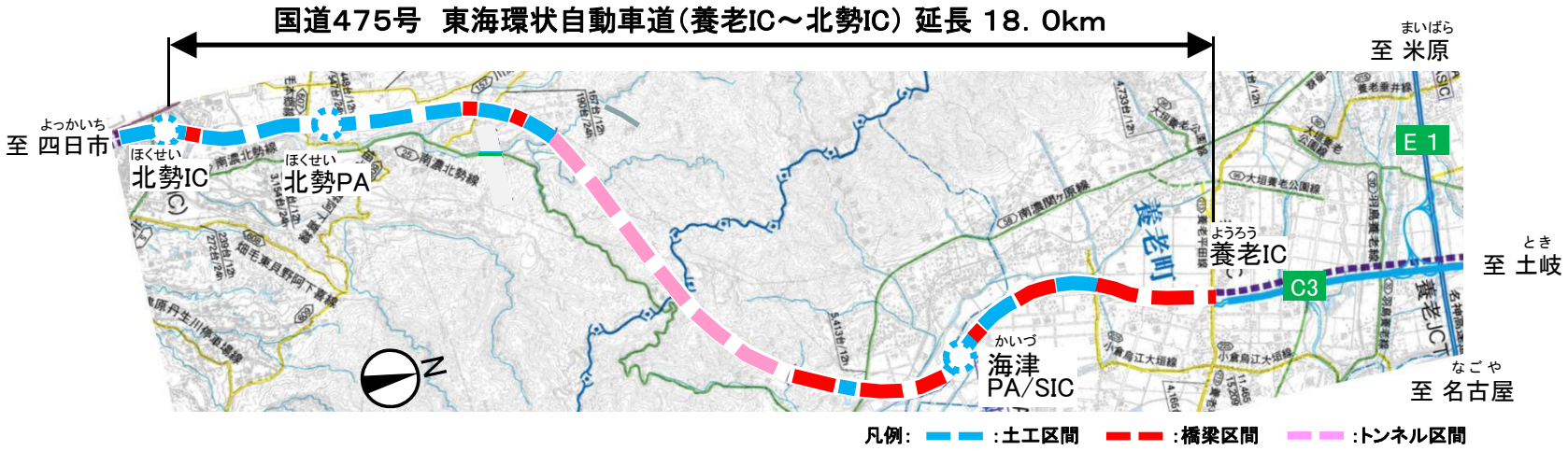
1. 現在の進捗状況について（山県IC～大野神戸IC）



注）未開通区間のIC名称等は仮称
※写真は令和6年2月撮影

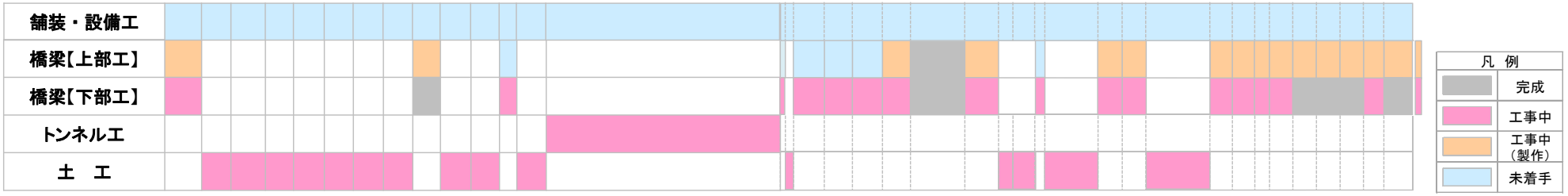
1. 現在の進捗状況について（養老IC～北勢IC）

【位置図】



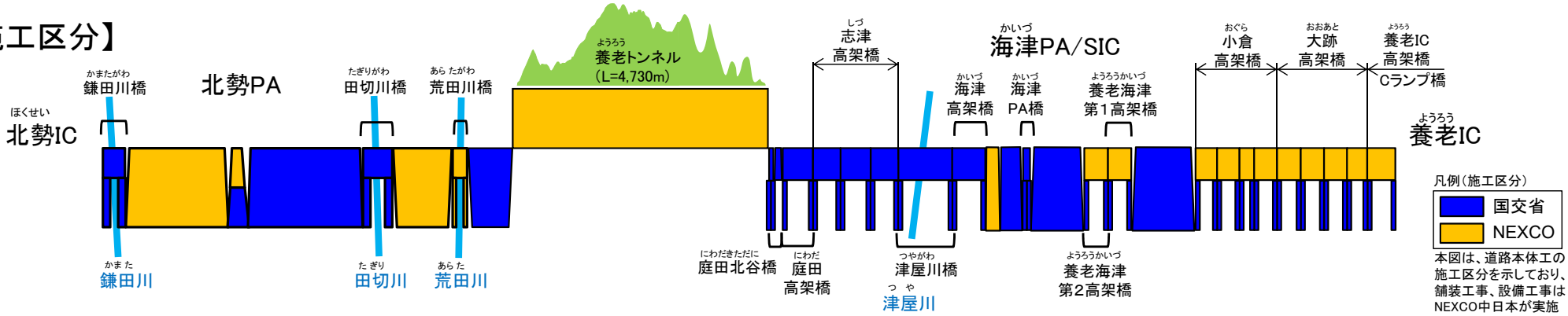
【事業進捗】

○ 平成25年度より用地取得開始。用地取得率は現在99%（令和6年2月末時点）
○ 養老IC～北勢ICについては、トンネル工事、橋梁上部工事、橋梁下部工事、土工工事を実施中



（令和6年2月末時点）

【施工区分】



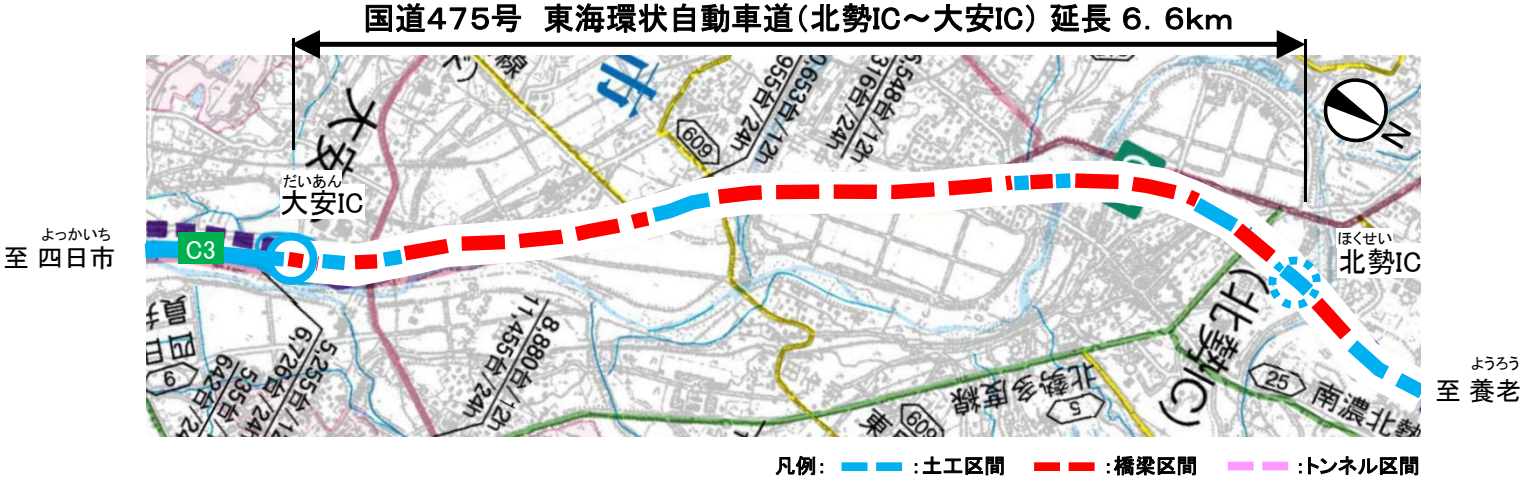
注）未開通区間のIC名称等は仮称

1. 現在の進捗状況について（養老IC～北勢IC）

注）未開通区間のIC名称等は仮称
※写真は令和6年2月撮影

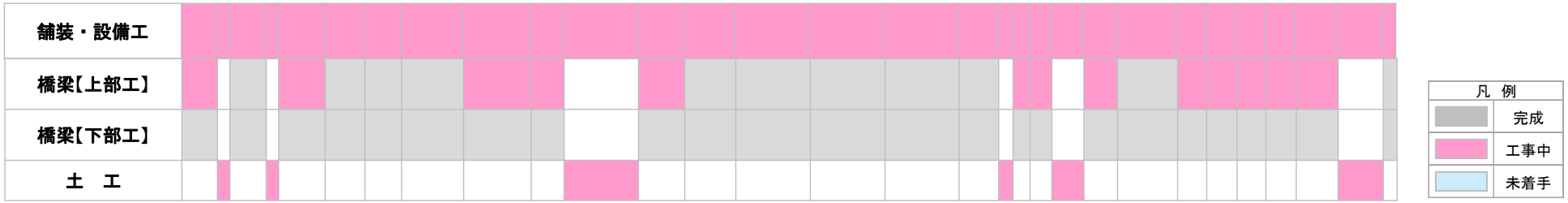
1. 現在の進捗状況について（北勢IC～大安IC）

【位置図】



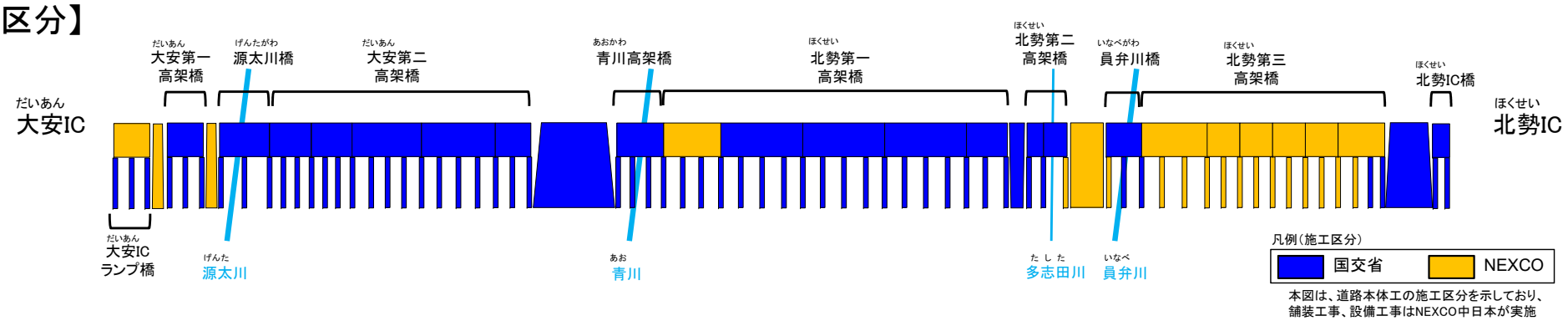
【事業進捗】

- ○ 平成5年度より用地取得開始。用地取得率は現在100%（令和6年2月末時点）
- ○ 北勢IC～大安ICについては、橋梁上部工事、土工工事を実施中
- ○ 開通に向けた舗装工事、設備工事は全て契約済



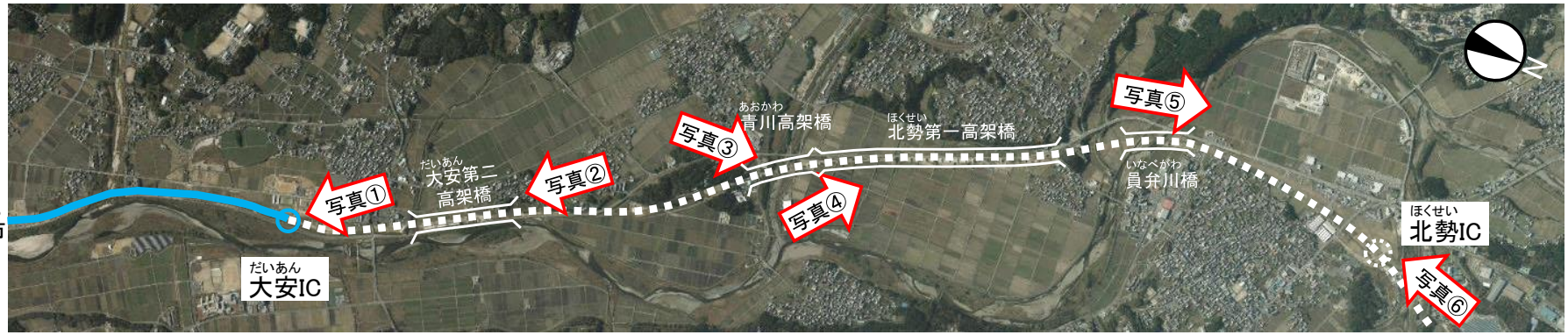
（令和6年2月末時点）

【施工区分】



注）未開通区間のIC名称等は仮称

1. 現在の進捗状況について（北勢IC～大安IC）



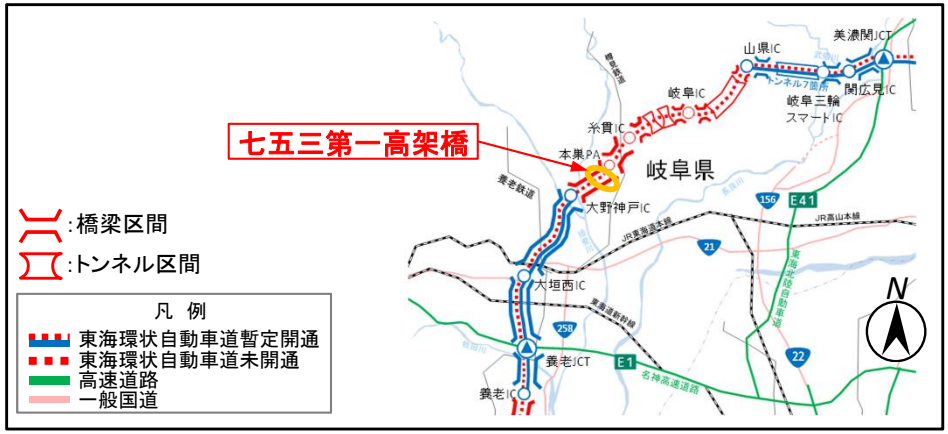
注）未開通区間のIC名称等は仮称
※写真は令和6年2月撮影

2. 工事における課題と対応（糸貫IC～大野神戸IC）

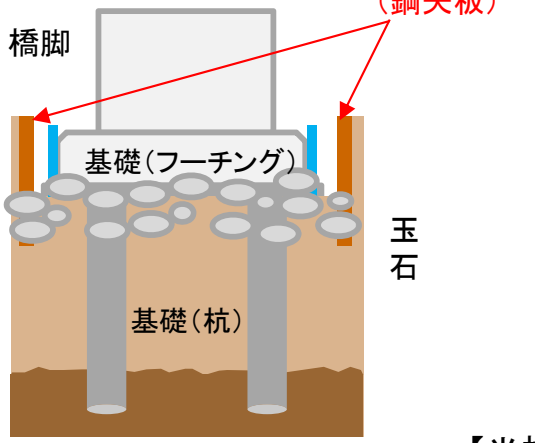
■橋梁下部工事における玉石の発生について

○糸貫IC～大野神戸IC間の「七五三（しめ）第一高架橋」の橋梁下部工事において玉石を確認

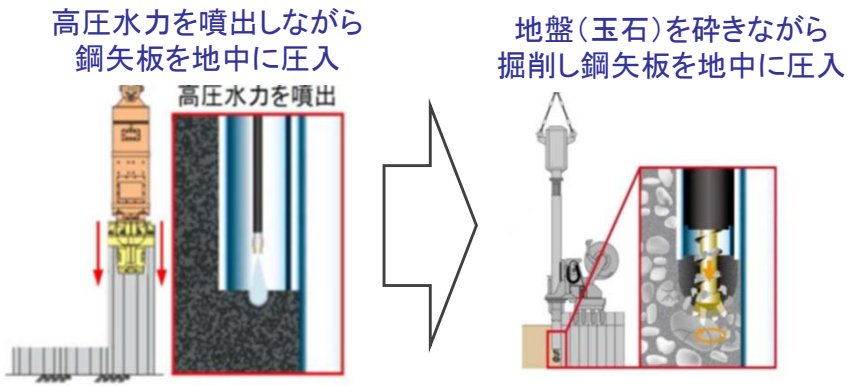
○基礎（フーチング）を施工するための仮設土留め（鋼矢板）の施工において、当初は「ウォータージェット併用圧入工法」を予定していたが、玉石に対応した「硬質地盤クリア工法」への変更が必要となり、施工に時間を要した



玉石発生状況（最大直径80cm）



橋梁下部工（基礎工事イメージ）



【当初】ウォータジェット併用圧入工法　【変更】硬質地盤クリア工法

注）未開通区間のIC名称等は仮称

2. 工事における課題と対応（糸貫IC～大野神戸IC）

■今後の対応について

○今後、一日も早い工事完成に向け工程短縮を検討・実施する

工程短縮策（案）
- ・天候の影響を受けにくい施工方法（雨よけ等の設置）の実施
- ・作業人員の増強
- ・作業機械の増強（資材揚重クレーン　1台→2台）
- ・舗装・設備工事における更なる工程精査

雨よけ（テント）設置によって天候に影響を受けないコンクリートの打設（近接高架橋での実施例）

舗装・設備工事（イメージ）

注）未開通区間のIC名称等は仮称

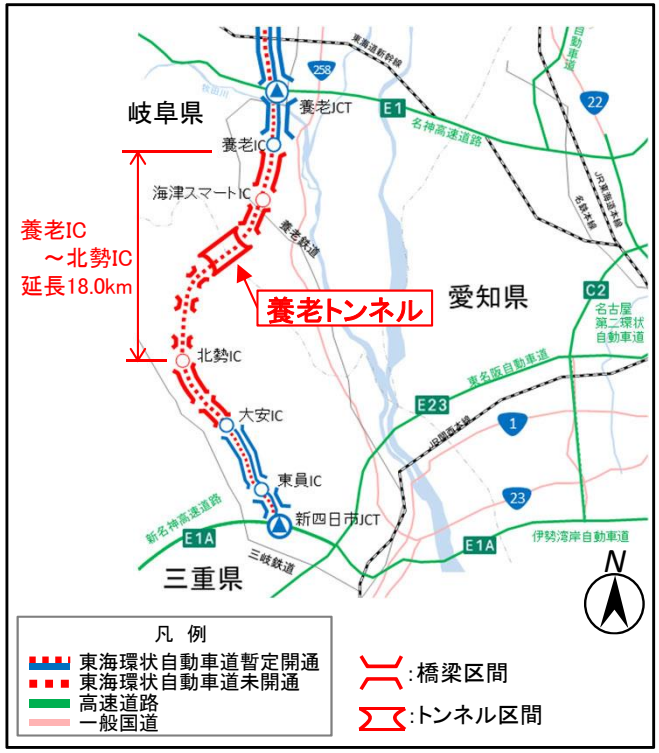
2. 工事における課題と対応（養老IC～北勢IC）

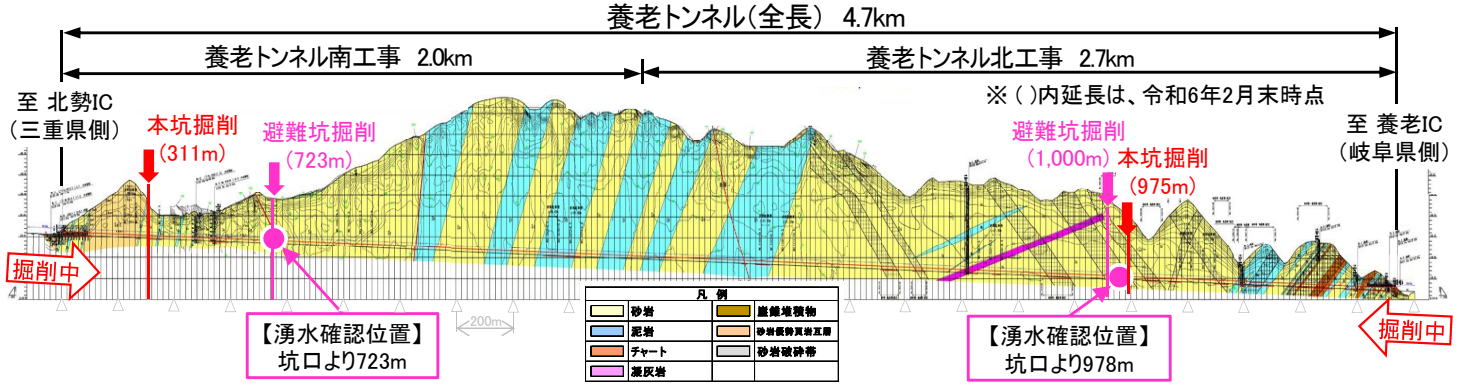
■トンネル工事における湧水の発生について

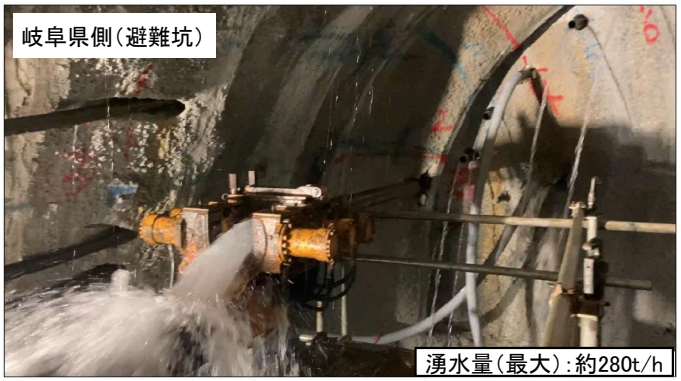
○養老トンネルは全長約4.7kmの長大トンネルであり、岐阜県側と三重県側の両坑口から工事を推進中

○岐阜県側から掘削している避難坑において、R5年11月に坑口から978m地点で湧水（最大約280t/h）が発生し、工事を一時中止。その後水抜きボーリング等を実施し、試験的に掘削を再開（本坑掘削は一時中止）

○三重県側から掘削している避難坑において、R6年2月に坑口から723m地点で湧水（最大約120t/h）が発生し、工事を一時中止。その後水抜きボーリング等を実施し、試験的に掘削を再開（本坑掘削は継続）







■今後の対応について

○今後、「養老トンネル施工技術検討会（仮称）」を設置し、専門家の意見を踏まえて対策工法を検討する

注）未開通区間のIC名称等は仮称

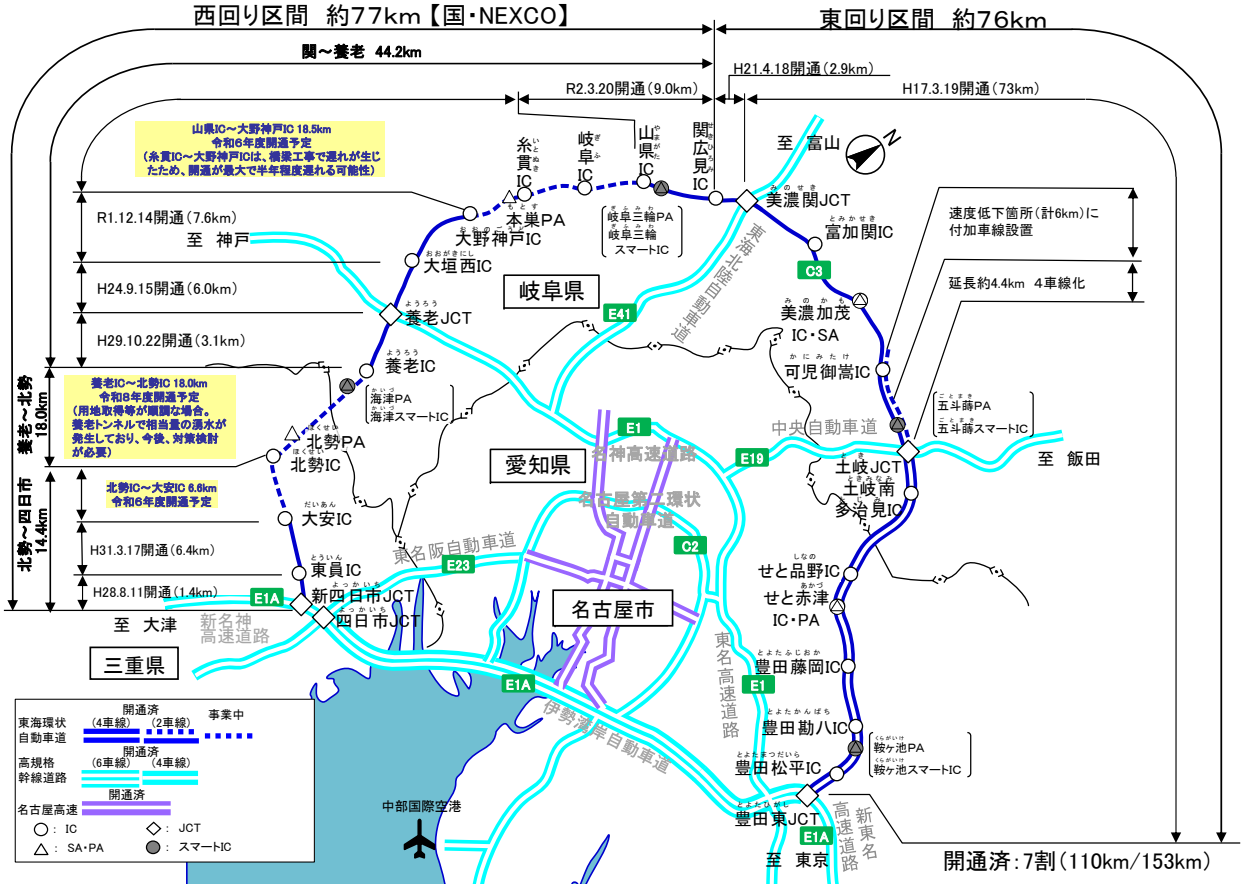
3. 今後の見通し

○山県IC～糸貫IC、北勢IC～大安ICは順調に工事が進捗

○令和6年度開通予定として進めている「糸貫IC～大野神戸IC」は、七五三（しめ）第一高架橋の下部工工事で玉石の発生により工程の遅延が生じており、開通が最大で半年程度遅れる可能性

○令和8年度開通予定として進めている「養老IC～北勢IC」は、養老トンネルの避難坑で相当量の湧水が発生し工事が難航。今後専門家の意見も踏まえて対策工法を検討

○引き続き、安全に十分配慮して着実に工事を実施



注）未開通区間のIC名称等は仮称